



報道関係者各位

2023年9月14日  
栃木県那須塩原市  
株式会社マーケットエンタープライズ

## 那須塩原市が「おいくら」で リユース事業をスタート

～廃棄物削減を目指し 官民連携でリユース施策を初導入～

栃木県那須塩原市(市長:渡辺 美知太郎)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、2023年9月14日(木)より、地域社会における課題解決を目的としたリユース事業に関する協定を締結し、連携をスタートいたします。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、那須塩原市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



### ■背景・経緯

那須塩原市では、那須塩原クリーンセンターに搬入された粗大ごみを再使用できる状態に再生し、市民に安価で販売する「再生品提供事業」など、リサイクルの意識向上を目的とした取組を行なっています。しかし、事業に係る作業コストや、再生品の一時保管場所の確保など、負担は少なくなく、新たなリユース施策の導入を模索しておりました。他方、マーケットエンタープライズは、リユース事業を中心に事業展開しており、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器寄附ふるさと納税」実行委員会の一員として活動を続けるなど、官民の垣根を超えた SDGs への取組に注力してまいりました。そうした中でマーケットエンタープライズが働きかけ、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致したため、「おいくら」※1 を用いた今回の取組が実現しました。

## ※1「おいくら」とは

おいくらとは、マーケットエンタープライズが展開する、リユースプラットフォームです。不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップに一括査定依頼され、買取価格を比較することができます。一度の依頼だけで不要品の買取価格をまとめて比較し、売却できる手軽さが好評で、これまでおよそ110万人(2022年11月現在)の方にご利用いただいております。

ウェブサイト：<https://oikura.jp/>

## ■那須塩原市の課題と「おいくら」による解決策

那須塩原市では、施設への持ち込みと戸別収集による粗大ごみの収集を行なっておりますが、戸別収集では、平日に立ち会いの上で、自ら自宅の外まで不要品を運び出す必要があります。また、テレビや冷蔵庫などの家電リサイクル法対象製品については、市では回収を行なっておりません。「おいくら」は、希望すれば自宅の中まで訪問し対応する出張買取が可能で、大型品や重量のあるものでも売却が容易にできるようになります。加えて、まだ利用できるものであれば家電リサイクル法対象製品も対象で、不要品売却と受け渡しは、最短だと「おいくら」を通じて買取依頼をした当日に可能となります。なお、市民のサービス利用に関する費用負担はもちろん、那須塩原市の費用負担もありません。

## ■今後について

9月14日(木)15時(公開時間が前後する可能性があります)より、那須塩原市ホームページ内([https://www.city.nasushiobara.lg.jp/soshikikarasagasu/haikibutsutaisakuka/gomi\\_recycle/2/2234.html](https://www.city.nasushiobara.lg.jp/soshikikarasagasu/haikibutsutaisakuka/gomi_recycle/2/2234.html))に「おいくら」の情報が掲載され、直接不要品の一括査定申し込みが可能になります。那須塩原市と「おいくら」の連携により、二次流通の更なる活性化による循環型社会の実現や、社会全体での不要品削減が見込まれると共に、自治体の廃棄物処理量や処理コスト削減にもつながります。また、本取組によって、売却という形で簡単に不要品リユースができることを市民が認知することで、「廃棄ではなく、リユースする」という選択肢が増え、多様化する不要品処分ニーズに応えることができます。加えて、市民のリユースに対する意識の変化、循環型社会形成の促進につながります。この官民一体の取組によって、循環型社会の形成に向けた、社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。

## ■栃木県那須塩原市

那須塩原市は、栃木県の北部に位置しています。市の北西部を、湯量豊富な塩原温泉郷や板室温泉、三斗小屋温泉をはじめ、箒川沿いの四季折々に彩を見せる塩原溪谷や沼ッ原湿原などの観光名所を有する自然豊かな山岳部が占めています。南東部は、那珂川と箒川に挟まれた緩やかな傾斜の扇状地で、JR東北新幹線と東北本線の那須塩原・黒磯・西那須野の各駅周辺と、国道4号と国道400号沿いに市街地が形成されています。また、酪農が盛んで、生乳の産出額が全国第2位(2020年農林水産省 全国市町村別農業産出額調べ)を誇っています。

人口:114,259人(男56,768人、女57,491人)(2023年8月1日現在)

世帯数:49,215世帯(2023年8月1日現在)

面積:592.74平方キロメートル

ウェブサイト：<https://www.city.nasushiobara.lg.jp/>

## ■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けています。2015年6月には東証マザーズに上場。2021年2月に東証一部へ市場変更の後、2022年4月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ710万人を達成しました。那須塩原市の「おいくら」サービス導入により、導入自治体は全国で62にのぼります。

「おいくら」自治体向けウェブサイト：<https://oikura.jp/lg/>

マーケットエンタープライズ ウェブサイト：<https://www.marketenterprise.co.jp/>

### 【報道関係者からのお問合せ先】

那須塩原市に関すること

那須塩原市 市民生活部 廃棄物対策課 一般廃棄物対策係

担当：大貫・野嶋

Tel: 0287-62-7301 Mail:[haikibutsutaisaku@city.nasushiobara.tochigi.jp](mailto:haikibutsutaisaku@city.nasushiobara.tochigi.jp)

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ

PR担当：立花

Tel: 03-6675-3923 Mail:[pr@marketenterprise.co.jp](mailto:pr@marketenterprise.co.jp)